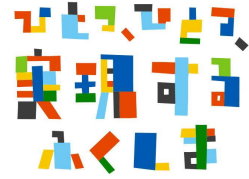


主要な農作物の生育情報

令和5年度 第12号

(令和6年3月8日)

福島県農林水産部農業振興課



【小麦】

節間伸長開始期は、平年に比べ農業総合センター浜地域研究所（相馬市）では22日早くなっています（表1）。

3月1日のきぬあずまの生育は、平年に比べ本部（郡山市）では草丈が長く、茎数が多く、葉齢が0.6葉進んでいます。浜地域研究所（相馬市）では草丈が長く、茎数がやや少なく、葉齢は1.2葉進んでいます（表2）。

表1 農業総合センターにおける小麦の生育ステージ

調査場所	品 種	は種期 (月.日)	出芽期 (月.日)	幼穂形成始期 (月.日)	節間伸長開始期 (月.日)	出穂期 (月.日)
本 部	ゆきちから	10.20	10.29	3. 1		
	きぬあずま	10.20(+ 2)	10.29(- 1)	1.31(+12)	(平年値3. 6)	(平年値4.23)
会津地域研究所	ゆきちから	10.11(+ 6)	10.17(+ 7)	(平年値3.15)	(平年値4. 1)	(平年値5. 7)
浜地域研究所	きぬあずま	10.24(- 1)	10.30(- 9)	12.22(-30)	2.13(-22)	(平年値4.22)

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市

注2) 括弧内の数字は平年差または平年値、本部ゆきちからの平年値はなし

表2 農業総合センターにおける小麦の生育状況（3月1日調査）

調査場所	品 種	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉齢 (葉)
本 部	ゆきちから	17.9	2,329	9.0
	きぬあずま	30.4(124)	1,121(109)	8.3(+ 0.6)
会津地域研究所	ゆきちから	調査なし	調査なし	調査なし
浜地域研究所	きぬあずま	36.8(157)	1,062(95)	8.6(+ 1.2)

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市

注2) 括弧内の数字は、草丈及び茎数は平年比、葉齢は平年差、本部ゆきちからの平年値はなし

【野菜】

1 秋冬にら

10月に捨て刈りした1年株及び2年株は、4番刈りの収穫が行われています。一部のほ場では、葉幅が狭いものが見られています。

病害虫は、白斑葉枯病が多発しているほ場が見られています。

2 いちご

促成栽培の普通育苗では、第1次腋果房が収穫中、第2次腋果房が開花期から肥大期となっています。花芽分化の遅れから生育がやや遅れていましたが、現在は、平年並の生育となっています。

病害虫は、うどんこ病やハダニ類、コナジラミ類、アブラムシ類が発生しています。一部のほ場では、ハダニ類が多発しています。

【果 樹】

1 発芽予測（3月6日現在）

仙台管区气象台が3月7日に発表した1か月予報（3月9日～4月8日）では、今後の気温は平年並から高く推移すると見込まれます。

農業総合センター果樹研究所（福島市飯坂町）における果樹の発芽は、今後の気温が平年より2℃高く経過した場合、もも「あかつき」が3月20日頃、なし「幸水」が3月28日頃、りんご「ふじ」が3月23日頃で、いずれも平年より4日早いと予測されます（表3）。

農業総合センター会津地域研究所（会津坂下町）における果樹の発芽は、今後の気温が平年より2℃高く経過した場合、りんご「ふじ」が3月25日頃で平年より7日早く、かき「会津身不知」が4月6日頃で平年より8日早いと予測されます（表4）。

表3 発芽予測日〔発育速度（DVR）モデルによる発育予測〕（果樹研究所）

	発芽日		平年並	今後の気温経過		2週間予測
	昨年	平年		2℃高い	2℃低い	
あかつき	3月16日	3月24日	3月22日	3月20日	3月24日	3月21日
幸水	3月22日	4月1日	3月31日	3月28日	4月5日	3月31日
ふじ	3月17日	3月27日	3月26日	3月23日	3月29日	3月25日

注1）発芽日の平年値は、1991～2020年の平均

注2）2週間予測とは、2週間までは気象庁が発表している2週間気温予報を反映し、2週間以降の気温は平年値を用いた場合の予測値

注3）発育予測は2～3日の誤差が生じる場合があります

表4 発芽予測日〔発育速度（DVR）モデルによる発育予測〕（会津地域研究所）

	発芽日		平年並	今後の気温経過		2週間予測
	昨年	平年		2℃高い	2℃低い	
ふじ	3月27日	4月1日	3月27日	3月25日	3月30日	3月27日
会津身不知	4月2日	4月14日	4月8日	4月6日	4月11日	4月8日

注1）発芽日の平年値は、1991～2020年の平均

注2）2週間予測とは、2週間までは気象庁が発表している2週間気温予報を反映し、2週間以降の気温は平年値を用いた場合の予測値

注3）会津身不知では3月が極端な高温で推移した場合に、予測誤差が大きくなる傾向があります

【花 き】

1 ユキヤナギ

12月中旬から始まった出荷は順調に進んでおり、出荷量は平年並で推移しています。病虫害の目立った発生は見られていません。

2 サクラ類

12月下旬から始まった出荷は順調に進んでいましたが、出荷は前進化しています。病虫害は、目立った発生はありません。

◎ 病虫害の発生状況や防除情報については、病虫害発生予察情報（ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiiku>